

教職キャリアセンター主催
全学FD講演会

演劇教育におけるアクティブ・ラーニングによる
指導の理論と手法

保育者養成における演劇体験の リアリティーをどう考えるか

教員養成校における表現系科目の現代的課題は、明治、大正以来慣例化されてきた技術主義的指導からの脱却をふまえ、人間的豊かな内面の形成、いわば自身の内面に深く根差した表現(叙情的表現)力の涵養と、それに向けての授業内容及び指導法の質の転換にある。ここでは、演習科目「保育内容の研究(表現Ⅱ)」の実例(アニメイム、パペットプレイ、リーダーズ・シアター)をあげながら、教員養成における演劇体験の意義を考察したい。

2019年 **10月31日** 木

入場無料
申込不要

開催時刻 16:40~18:40(16:30より受付開始)

講演者

ハナワ ミツル
花輪 充 先生

東京家政大学(教授)
家政学部児童学科
大学院：人間生活学総合研究科

参加対象

本学教職員及び学生

場所

愛知教育大学
本部棟 3F 第一会議室



プログラム



● 開会あいさつ

● 講演(90分)

演劇教育におけるアクティブ・
ラーニングによる指導の理論と手法
『保育者養成における演劇体験の
リアリティーをどう考えるか』
東京家政大学 教授 花輪 充 先生

● 閉会あいさつ

問い合わせ先 愛知教育大学 企画課 教育企画室 教育企画係 TEL:0566-26-2717